

# 第 1 学年 数学 I 復習課題 (表)

R4. 5

確認事項

定数  $a (\neq 0), b, c$  を用いて,

1 次関数: \_\_\_\_\_

2 次関数: \_\_\_\_\_

確認事項

関数  $y = f(x)$  において,

$f(a)$ : \_\_\_\_\_

確認事項

定義域: \_\_\_\_\_

値域: \_\_\_\_\_

**1** 関数  $f(x) = 2x + 3$  において, 次の値を求めよ.

(1)  $f(2)$

(2)  $f(-1)$

(3)  $f(a)$

(4)  $f(a - 1)$

**2** 関数  $f(x) = x^2 + 3x + 4$  において, 次の値を求めよ.

(1)  $f(1)$

(2)  $f(-3)$

(3)  $f(a + 1)$

**3** 関数  $f(x) = 2x^2 - x + 5$  において, 次の値を求めよ.

(1)  $f(2)$

(2)  $f(-1)$

(3)  $f(-a + 1)$

1 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番

氏名 \_\_\_\_\_

## 第 1 学年 数学 I 復習課題 (裏)

R4. 5

4 底辺が  $x\text{cm}$ 、高さ  $3\text{cm}$  の三角形の面積を  $y\text{cm}^2$  とする。底辺は  $4\text{cm}$  以上とする。

(1) 定義域を示せ。

(2)  $y$  を  $x$  の式で表せ。

(3) 値域を示せ。

5 1 辺の長さが  $x\text{cm}$  の正方形の周の長さを  $y\text{cm}$  とおく。1 辺の長さは  $3\text{cm}$  以下とする。

(1) 定義域を示せ。

(2)  $y$  を  $x$  の式で表せ。

(3) 値域を示せ。

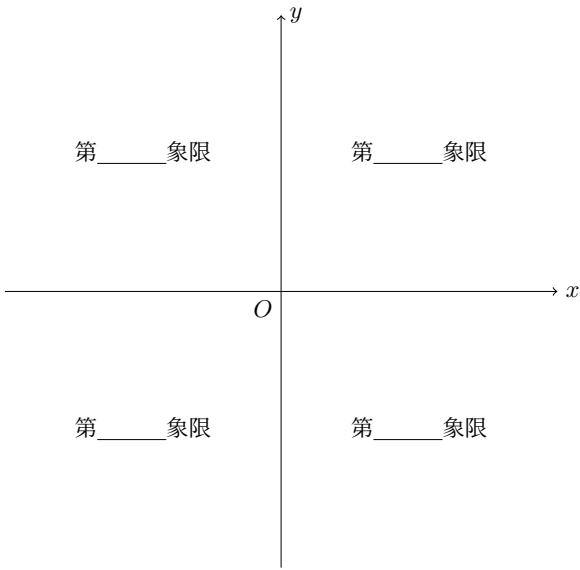
1 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番

氏名 \_\_\_\_\_

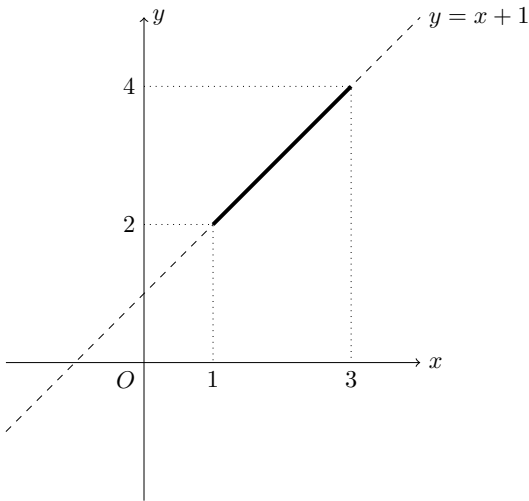
第 1 学年 数学 I 復習課題 (表)

R4. 5

確認事項



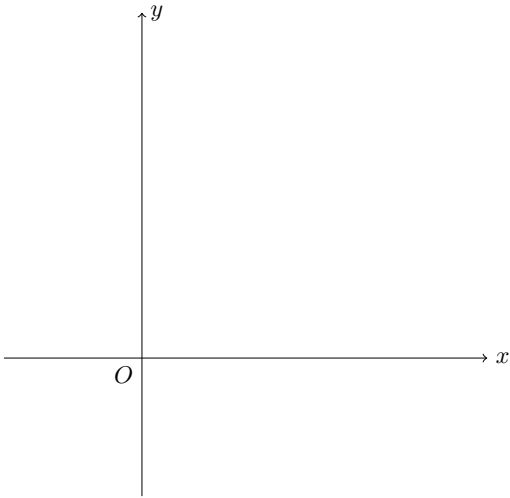
座標軸は, 含む・含まない.



- 最大値:
- 最小値:
- 定義域:
- 値域:

1  $y = 2x + 1$  ( $0 \leq x \leq 2$ ) について, 以下の問いに答えよ.

(1) グラフを描け.



(2) 関数の値域を求めよ.

(3) 最大値, 最小値を求めよ.

1 年 \_\_\_\_ 組 \_\_\_\_ 番

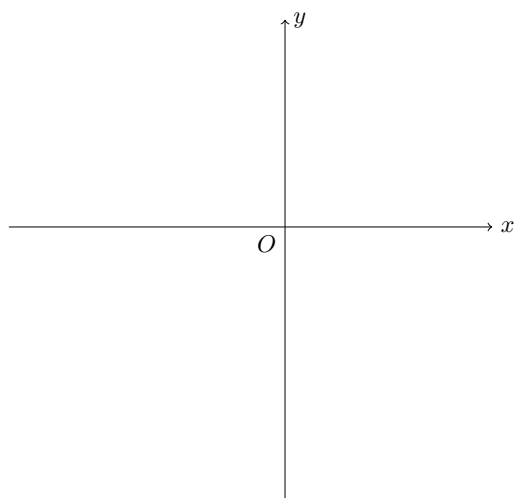
氏名 \_\_\_\_\_

## 第 1 学年 数学 I 復習課題 (裏)

R4. 5

**2**  $y = x + 2$  ( $-3 \leq x \leq 1$ ) について、以下の問いに答えよ。

(1) グラフを描け。

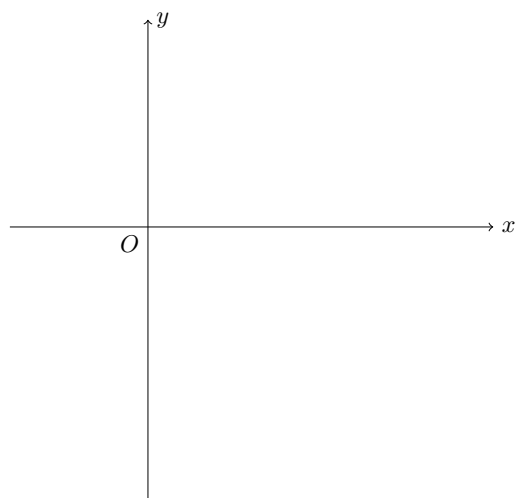


(2) 関数の値域を求めよ。

(3) 最大値，最小値を求めよ。

**3**  $y = -3x + 2$  ( $-1 \leq x \leq 3$ ) について、以下の問いに答えよ。

(1) グラフを描け。



(2) 関数の値域を求めよ。

(3) 最大値，最小値を求めよ。

1 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番

氏名 \_\_\_\_\_

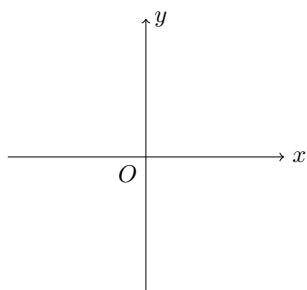
# 第 1 学年 数学 I 復習課題 (表)

R4. 5

## 確認事項

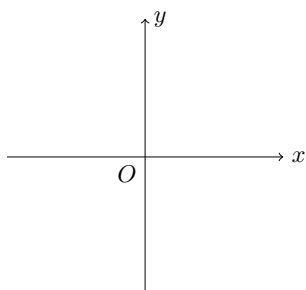
$y = ax^2$  のグラフは,

$a > 0$  のとき



\_\_\_\_\_に凸

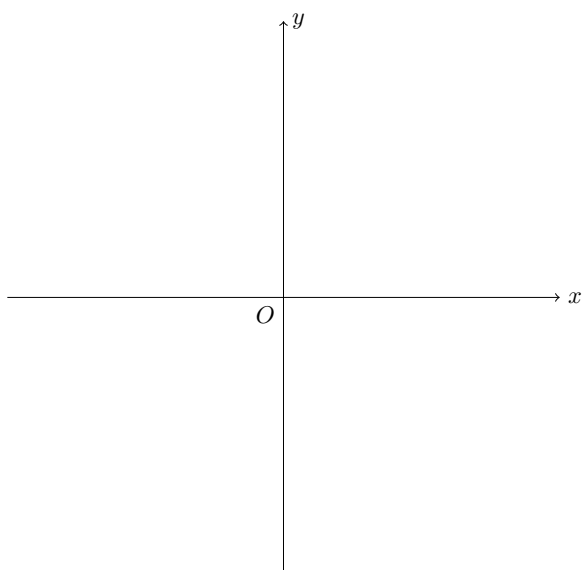
$a < 0$  のとき



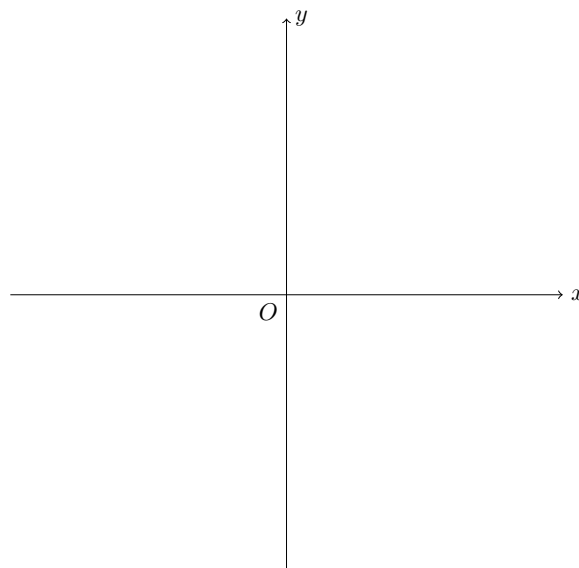
\_\_\_\_\_に凸

**1** 次の 2 次関数のグラフを描け.

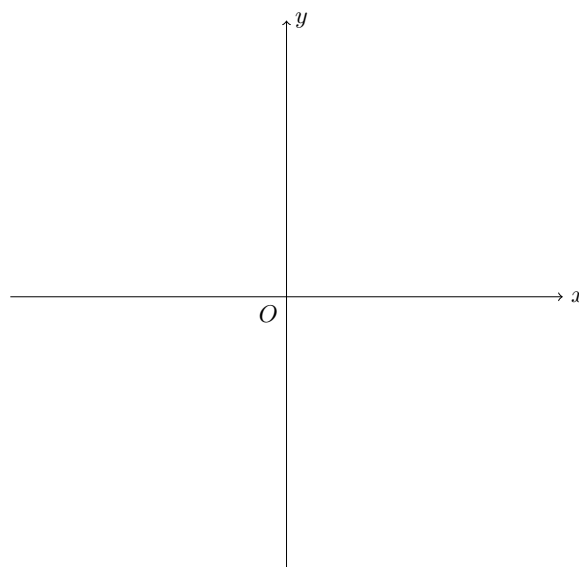
(1)  $y = 2x^2$



(2)  $y = -2x^2$



(3)  $y = \frac{1}{2}x^2$



1 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番

氏名 \_\_\_\_\_

# 第1学年 数学I 復習課題 (表)

R4. 5

## 確認事項

- $y = ax^2 + q$  のグラフ

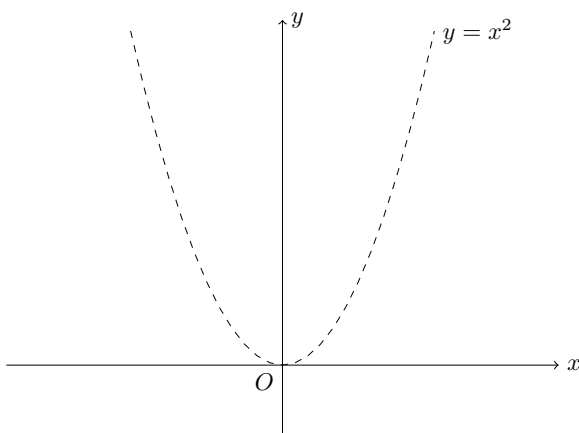
$$y = ax^2 + q$$

$y = ax^2$  のグラフを\_\_\_\_\_軸方向へ\_\_\_\_\_平行移動させたもの.

軸: \_\_\_\_\_

頂点: \_\_\_\_\_

$y = x^2 + 1$  のグラフは...



- $y = a(x - p)^2$  のグラフ

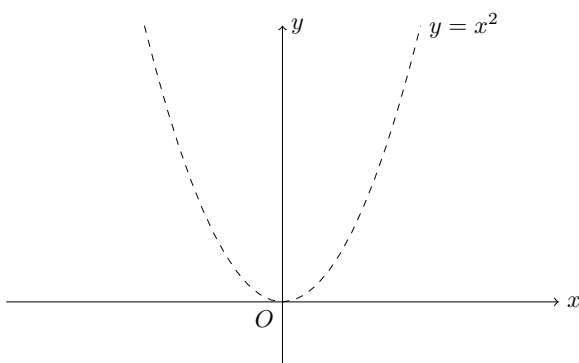
$$y = a(x - p)^2$$

$y = ax^2$  のグラフを\_\_\_\_\_軸方向へ\_\_\_\_\_平行移動させたもの.

軸: \_\_\_\_\_

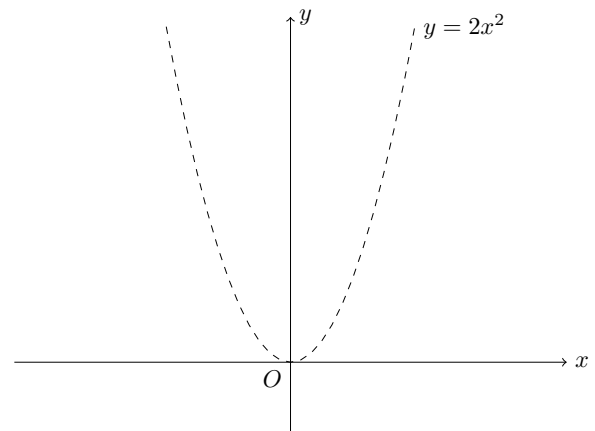
頂点: \_\_\_\_\_

$y = (x - 1)^2$  のグラフは...



- 1 2次関数  $y = 2x^2 + 3$  について、以下の問いに答えよ.

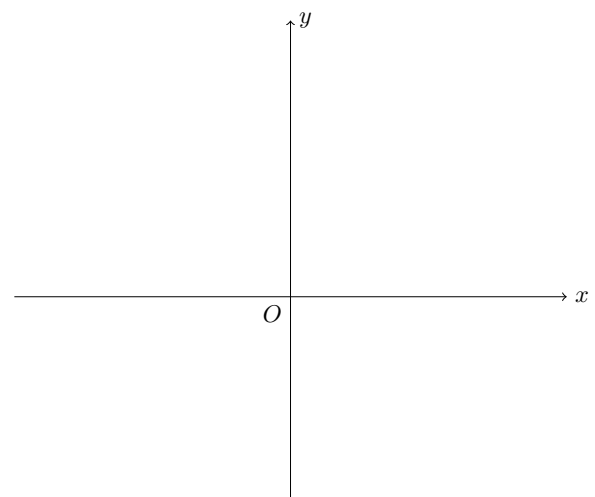
(1) グラフを描け.



(2) 頂点と軸を求めよ.

- 2 2次関数  $y = 2x^2 - 1$  について、以下の問いに答えよ.

(1) グラフを描け.



(2) 頂点と軸を求めよ.

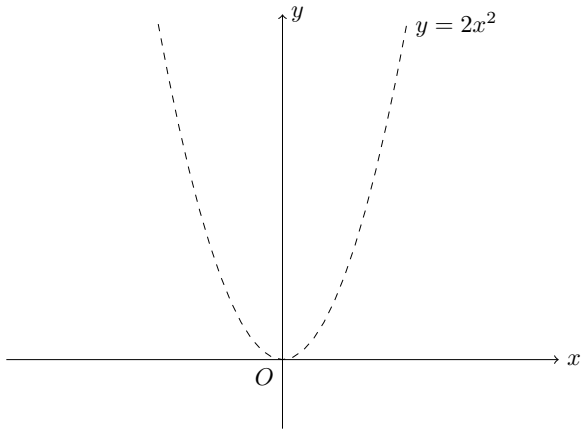
1年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番

氏名 \_\_\_\_\_

# 第 1 学年 数学 I 復習課題 (裏)

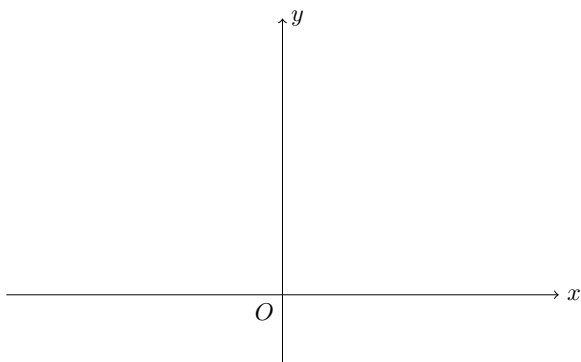
R4. 5

- 3** 2 次関数  $y = 2(x - 1)^2$  について、以下の問いに答えよ。  
 (1) グラフを描け。



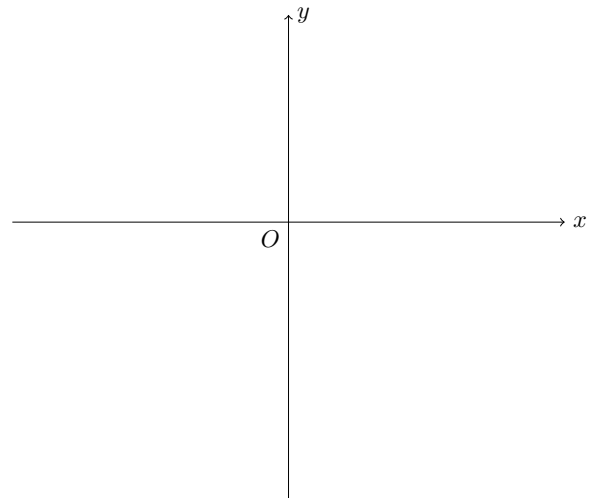
- (2) 頂点と軸を求めよ。

- 4** 2 次関数  $y = 2(x + 1)^2$  について、以下の問いに答えよ。  
 (1) グラフを描け。



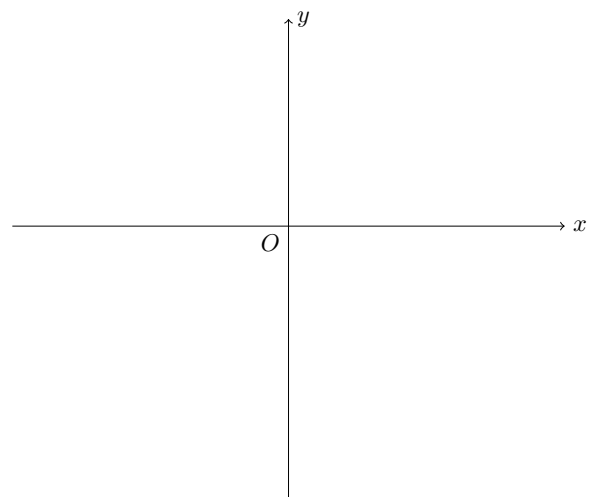
- (2) 頂点と軸を求めよ。

- 5** 2 次関数  $y = -3x^2 + 2$  について、以下の問いに答えよ。  
 (1) グラフを描け。



- (2) 頂点と軸を求めよ。

- 6** 2 次関数  $y = -2(x + 1)^2$  について、以下の問いに答えよ。  
 (1) グラフを描け。



- (2) 頂点と軸を求めよ。

1 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番

氏名 \_\_\_\_\_

# 第 1 学年 数学 I 復習課題 (表)

R4. 5

## 確認事項

- $y = a(x - p)^2 + q$  のグラフ

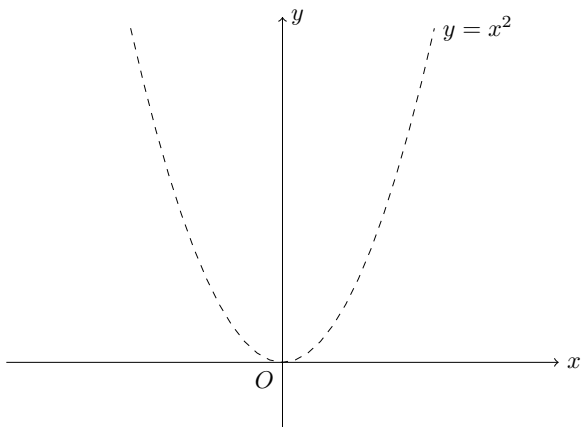
$y = a(x - p)^2 + q$  —  
 $y = ax^2$  のグラフを …

- ・  $x$  軸方向へ \_\_\_\_\_,
- ・  $y$  軸方向へ \_\_\_\_\_ 平行移動させたもの.

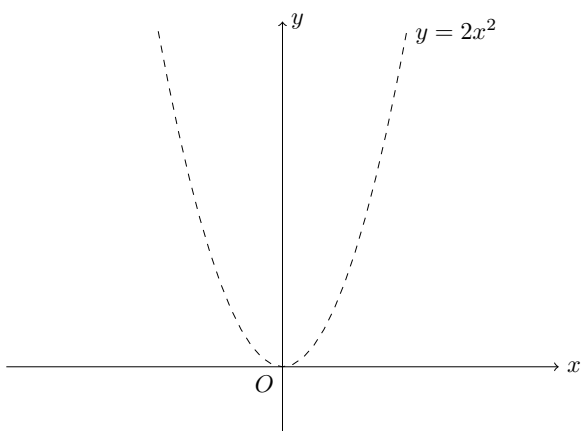
軸: \_\_\_\_\_

頂点: \_\_\_\_\_

$y = (x - 2)^2 + 1$  のグラフは …

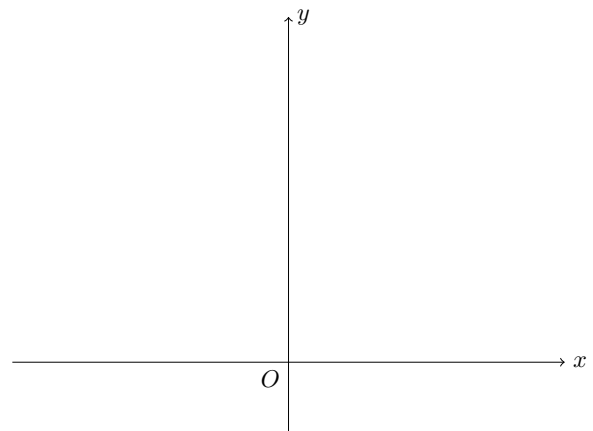


- 1** 2 次関数  $y = 2(x - 1)^2 + 1$  について、以下の問いに答えよ.  
 (1) グラフを描け.



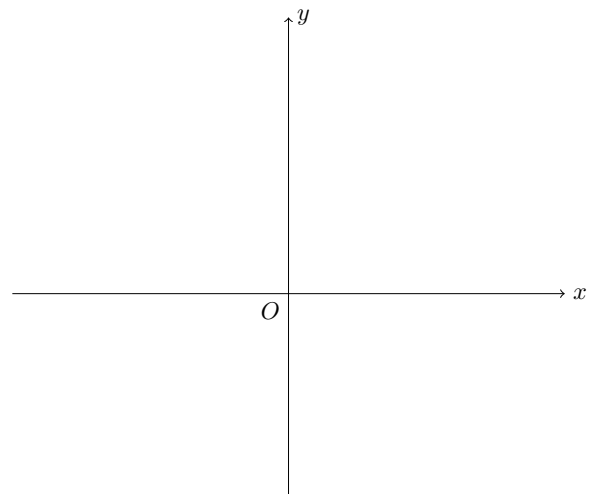
(2) 頂点と軸を求めよ.

- 2** 2 次関数  $y = 2(x + 1)^2 + 1$  について、以下の問いに答えよ.  
 (1) グラフを描け.



(2) 頂点と軸を求めよ.

- 3** 2 次関数  $y = -2(x + 2)^2 + 3$  について、以下の問いに答えよ.  
 (1) グラフを描け.



(2) 頂点と軸を求めよ.

1 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番

氏名 \_\_\_\_\_



## 第 1 学年 数学 I 復習課題 (表)

R4. 5

確認事項

$y = ax^2 + bx + c$  のグラフは, \_\_\_\_\_ して,  
 $y = a(x - p)^2 + q$  の形にしてからグラフを描く.

**1** 平方完成せよ.

(1)  $x^2 + 4x$

(2)  $x^2 - 6x + 1$

(3)  $2x^2 + 4x + 1$

(4)  $3x^2 - 6x + 2$

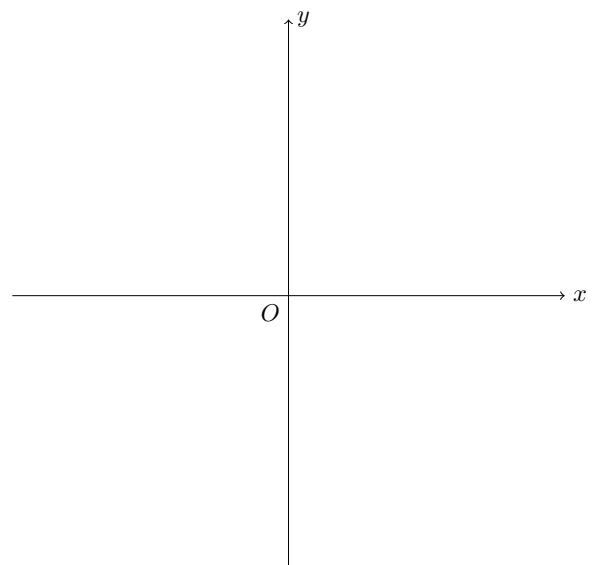
(5)  $-2x^2 + 8x - 2$

**2** 2 次関数  $y = x^2 + 4x$  について, 以下の問いに答えよ.(1) 平方完成することで,  $y = a(x - p)^2 + q$  の形に変形せよ.

(2) 軸を求めよ.

(3) 頂点を求めよ.

(4) グラフを描け.



1 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番

氏名 \_\_\_\_\_

## 第 1 学年 数学 I 復習課題 (裏)

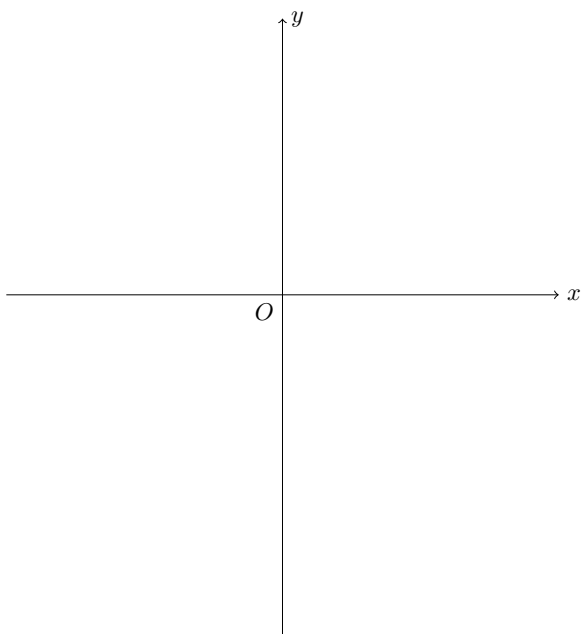
R4. 5

- 3** 2 次関数  $y = 2x^2 + 8x + 2$  について、以下の問いに答えよ。  
(1) 平方完成することで、 $y = a(x - p)^2 + q$  の形に変形せよ。

(2) 軸を求めよ。

(3) 頂点を求めよ。

(4) グラフを描け。

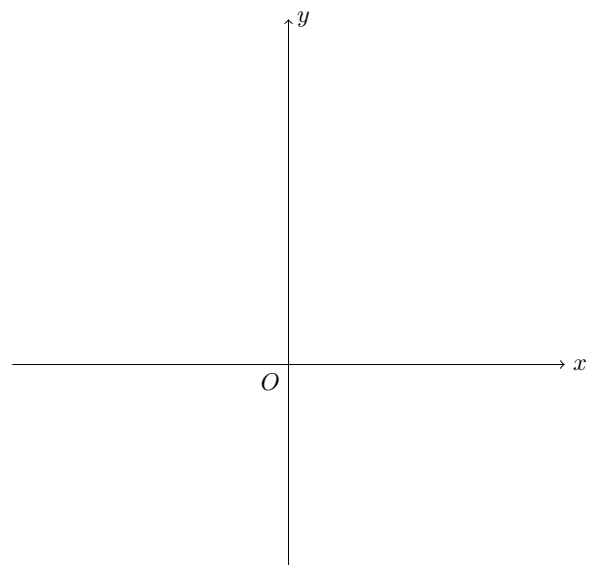


- 4** 2 次関数  $y = -3x^2 + 3x - 1$  について、以下の問いに答えよ。  
(1) 平方完成することで、 $y = a(x - p)^2 + q$  の形に変形せよ。

(2) 軸を求めよ。

(3) 頂点を求めよ。

(4) グラフを描け。



1 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番

氏名 \_\_\_\_\_

## 第 1 学年 数学 I 復習課題 (表)

R4. 5

**1** 放物線  $y = x^2 + 4x + 2$  を平行移動して, 放物線  $y = x^2 - 2x - 1$  に重ねるには, どのように平行移動すればよいか.

**2** 放物線  $y = -2x^2 + 4x + 1$  を平行移動して, 放物線  $y = -2x^2 + 8x$  に重ねるには, どのように平行移動すればよいか.

1 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番

氏名 \_\_\_\_\_

# 第 1 学年 数学 I 復習課題 (表)

R4. 5

確認事項

2 次関数  $y = a(x - p)^2 + q$  の最大・最小について、

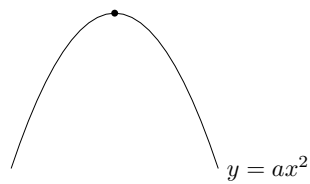
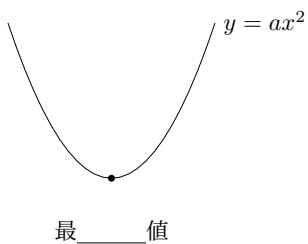
$a > 0$  のとき、 $x = \underline{\hspace{1cm}}$  で最大・最小値:  $\underline{\hspace{1cm}}$  をとる.

$a < 0$  のとき、 $x = \underline{\hspace{1cm}}$  で最大・最小値:  $\underline{\hspace{1cm}}$  をとる.

$a > 0$  のとき

$a < 0$  のとき

最  $\underline{\hspace{1cm}}$  値



**1** 次の 2 次関数に最大値、最小値があれば、それを求めよ.

(1)  $y = (x + 1)^2 + 1$

(2)  $y = -2(x - 3)^2 - 8$

**2** 次の 2 次関数に最大値、最小値があれば、それを求めよ.

(1)  $y = x^2 + 4x + 1$

(2)  $y = -3x^2 + 6x - 2$

1 年  $\underline{\hspace{1cm}}$  組  $\underline{\hspace{1cm}}$  番

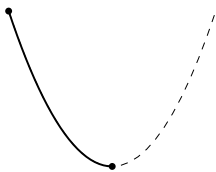
氏名  $\underline{\hspace{10cm}}$

# 第 1 学年 数学 I 復習課題 (裏)

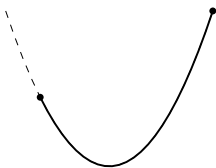
R4. 5

**3** 最大値, 最小値はそれぞれどこか. 図の中に示せ.

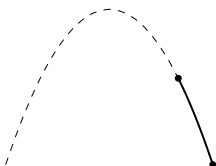
(1)



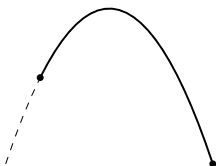
(2)



(3)



(4)



**4** 次の関数の最大値, 最小値を求めよ.

(1)  $y = (x + 1)^2 + 1$  ( $0 \leq x \leq 2$ )

(2)  $y = -2(x - 2)^2 - 4$  ( $0 \leq x \leq 1$ )

(3)  $y = 2x^2 - 12x + 2$  ( $4 \leq x \leq 7$ )

(4)  $y = -x^2 - 6x + 3$  ( $-3 \leq x \leq 0$ )

1 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番

氏名 \_\_\_\_\_

# 第 1 学年 数学 I 復習課題 (表)

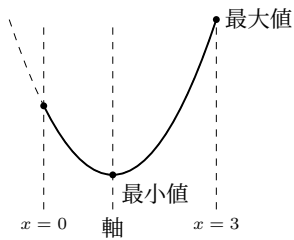
R4. 5

## 確認事項

頂点の  $y$  座標だけが文字の場合.

→ 最大・最小の位置関係は決まる.

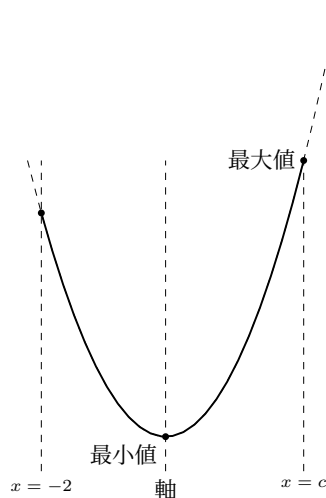
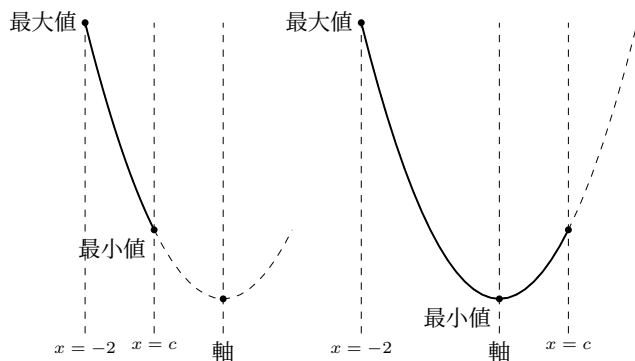
$$y = (x - 1)^2 + c \quad (0 \leq x \leq 3)$$



定義域に文字が含まれる場合.

→ 状況に応じて場合分け.

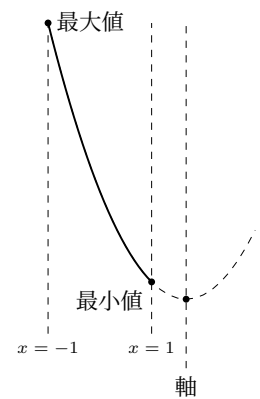
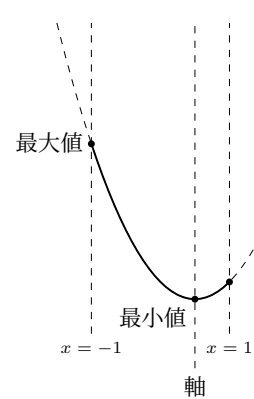
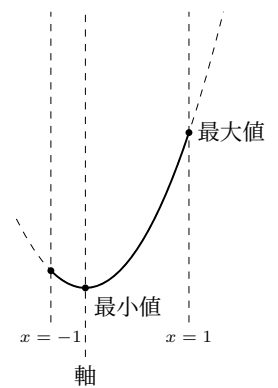
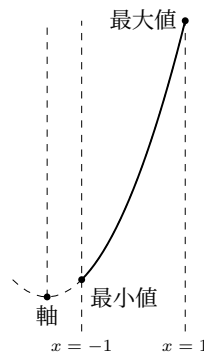
$$y = (x - 1)^2 \quad (-2 \leq x \leq c)$$



軸の値が変化する場合.

→ 状況に応じて場合分け.

$$y = (x - c)^2 \quad (-1 \leq x \leq 1)$$



- 1  $y = (x - 1)^2 + c \quad (0 \leq x \leq 3)$  について,  
(1) 最小値が 1 のときの  $c$  の値を求めよ.

- (2) 最大値を求めよ.

1 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番

氏名 \_\_\_\_\_

## 第 1 学年 数学 I 復習課題 (裏)

R4. 5

**2**  $c$  は正の定数とする．次の関数の最小値を求めよ．

$$y = x^2 - 2x + 1 \quad (-2 \leq x \leq c)$$

**4**  $c$  は正の定数とする．次の関数の最小値を求めよ．

$$y = -x^2 + 2ax - a^2 + 2 \quad (0 \leq x \leq 2)$$

**3**  $c$  は正の定数とする．次の関数の最大値を求めよ．

$$y = x^2 - 4x + 4 \quad (0 \leq x \leq c)$$

1 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番

氏名 \_\_\_\_\_

## 第 1 学年 数学 I 復習課題 (表)

R4. 5

確認事項

2 次関数を決定するには

- 頂点や軸がわかっている場合  
→  $y = a(x - p)^2 + q$  の形で考える.
- 通る 3 点のみがわかっている場合  
→  $y = ax^2 + bx + c$  の形で考える.

- 1** 頂点が  $(0, 0)$  で, 点  $(1, 1)$  を通る放物線をグラフにもつ 2 次関数を求めよ.

- 2** 2 次関数のグラフが 3 点  $(1, 0), (0, 1), (3, 4)$  を通るとき, その 2 次関数を求めよ.

1 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番

氏名 \_\_\_\_\_



## 第 1 学年 数学 I 復習課題 (裏)

R4. 5

**3** 頂点が  $(1, -1)$  で、点  $(0, 3)$  を通る放物線をグラフにもつ 2 次関数を求めよ。

**4** 2 次関数のグラフが 3 点  $(0, 3), (2, 3), (3, 7)$  を通るとき、その 2 次関数を求めよ。

1 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番

氏名 \_\_\_\_\_

第 1 学年 数学 I 復習課題 (表)

R4. 5

確認事項

解の公式

2 次方程式  $ax^2 + bx + c = 0$  は、 \_\_\_\_\_ のとき解  
をもち、その解は

$x =$  \_\_\_\_\_

$D = b^2 - 4ac$	$D > 0$	$D = 0$	$D < 0$
実数解			
実数解の個数			

**1** 次の 2 次方程式を解け.

(1)  $x^2 + 5x + 3 = 0$

(2)  $3x^2 + 7x + 1 = 0$

(3)  $5x^2 - 3x - 3 = 0$

(4)  $-x^2 - x + 8 = 0$

(5)  $x^2 - 10x + 25 = 0$

**2** 2 次方程式  $x^2 + 3x - m = 0$  が異なる 2 つの実数解をもつとき、定数  $m$  の範囲を求めよ.

**3** 2 次方程式  $2x^2 - 5x - 2m = 0$  が実数解をもたないとき、定数  $m$  の範囲を求めよ.

**4** 2 次方程式  $x^2 - 4mx + 1 + m = 0$  が重解をもつとき、定数  $m$  の範囲を求めよ. また、そのときの重解を求めよ.

1 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番

氏名 \_\_\_\_\_

第 1 学年 数学 I 復習課題 (裏)

R4. 5

$D = b^2 - 4ac$	$D > 0$	$D = 0$	$D < 0$
$a > 0$ のとき			
$a < 0$ のとき			
$x$ 軸との 位置関係			
$x$ 軸との 共有点の個数			

5 次の 2 次関数のグラフと  $x$  軸との共有点を調べ、共有点がある場合は、その座標を求めよ.

(1)  $y = x^2 + 4x - 4$

(2)  $y = -2x^2 - 3x + 2$

(3)  $y = 3x^2 - 6x + 4$

6 2 次関数  $y = x^2 + 6x + m$  のグラフと  $x$  軸との共有点の個数は、定数  $m$  の値によってどのように変わるか.

7 2 次関数  $y = -x^2 - 3x - m + 2$  のグラフと  $x$  軸との共有点の個数は、定数  $m$  の値によってどのように変わるか.

1 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番

氏名 \_\_\_\_\_

第 1 学年 数学 I 復習課題 (表)

R4. 5

確認事項

解の公式

2 次方程式  $ax^2 + bx + c = 0$  は、 \_\_\_\_\_ のとき解  
をもち、その解は

$x =$  \_\_\_\_\_

$D = b^2 - 4ac$	$D > 0$	$D = 0$	$D < 0$
実数解			
実数解の個数			

**1** 次の 2 次方程式を解け.

(1)  $x^2 + 5x + 3 = 0$

(2)  $3x^2 + 7x + 1 = 0$

(3)  $5x^2 - 3x - 3 = 0$

(4)  $-x^2 - x + 8 = 0$

(5)  $x^2 - 10x + 25 = 0$

**2** 次の 2 次方程式の実数解の個数を求めよ.

(1)  $x^2 + 4x + 3 = 0$

(2)  $3x^2 + 4x + 1 = 0$

(3)  $4x^2 + 3x - 3 = 0$

(4)  $-x^2 + x + 8 = 0$

(5)  $-x^2 + 8x - 16 = 0$

1 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番

氏名 \_\_\_\_\_

第 1 学年 数学 I 復習課題 (裏)

R4. 5

$D = b^2 - 4ac$	$D > 0$	$D = 0$	$D < 0$
$a > 0$ のとき			
$a < 0$ のとき			
$x$ 軸との 位置関係			
$x$ 軸との 共有点の個数			

**5** 次の 2 次関数のグラフと  $x$  軸との共有点は何個か.

(1)  $y = x^2 + 4x - 4$

(2)  $y = -2x^2 - 3x + 2$

(3)  $y = 3x^2 - 6x + 4$

(4)  $y = x^2 - 4x + 4$

**6** 次の 2 次関数のグラフと  $x$  軸との共有点の座標を求めよ.

(1)  $y = 2x^2 + 3x - 1$

(2)  $y = -x^2 - 5x + 2$

(3)  $y = 2x^2 - 6x$

(4)  $y = x^2 - 6x + 36$

1 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番

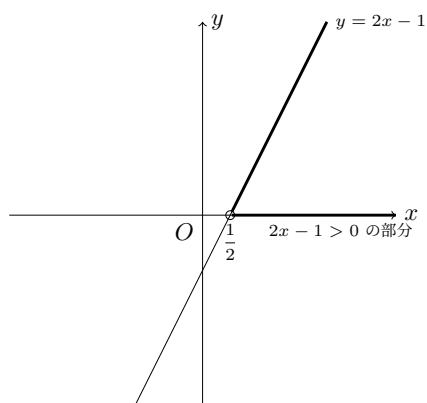
氏名 \_\_\_\_\_

# 第 1 学年 数学 I 復習課題 (表)

R4. 5

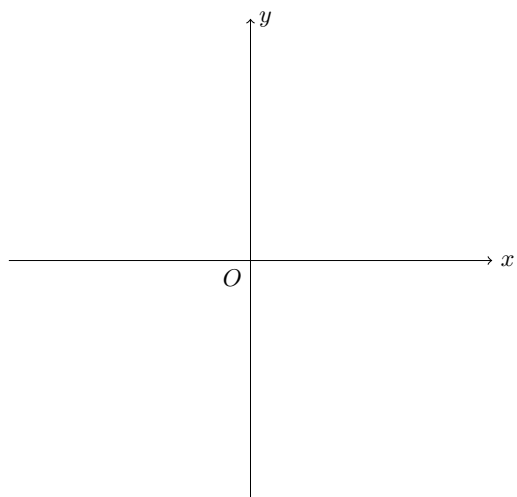
## 確認事項

不等式  $2x - 1 > 0$  について

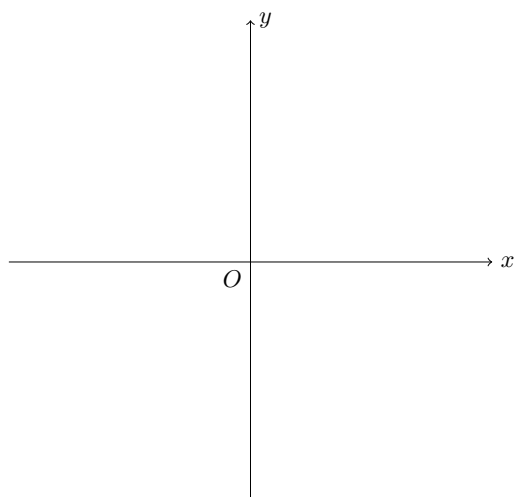


**1** 次の一次不等式を解け.

(1)  $3x - 6 < 0$

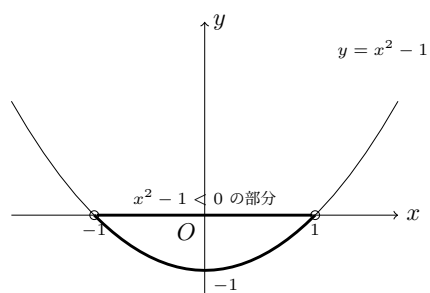


(2)  $2x + 1 \geq 0$



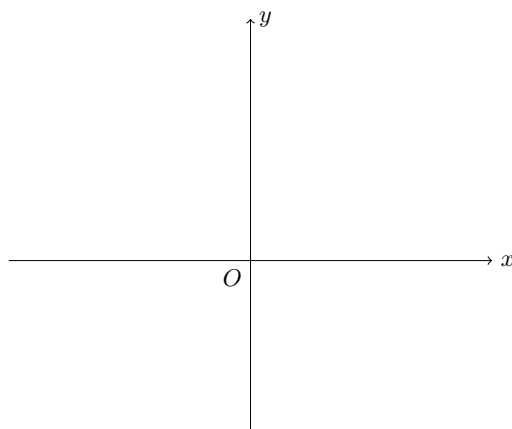
## 確認事項

不等式  $x^2 - 1 < 0$  について

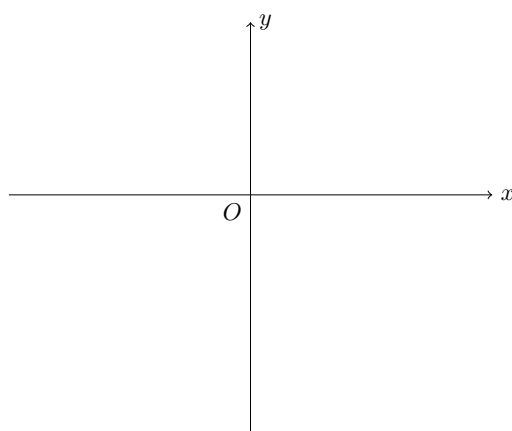


**2** 次の二次不等式を解け.

(1)  $x^2 - 1 > 0$



(2)  $2x^2 - 4 \leq 0$



1 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番

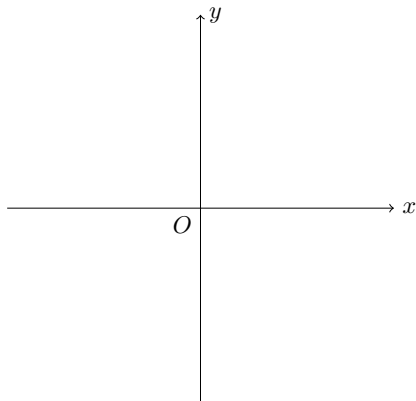
氏名 \_\_\_\_\_

第 1 学年 数学 I 復習課題 (裏)

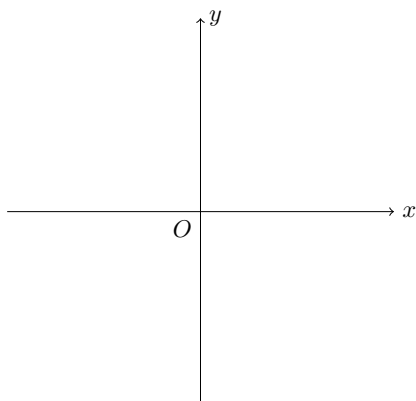
R4. 5

**3** 次の二次不等式を解け.

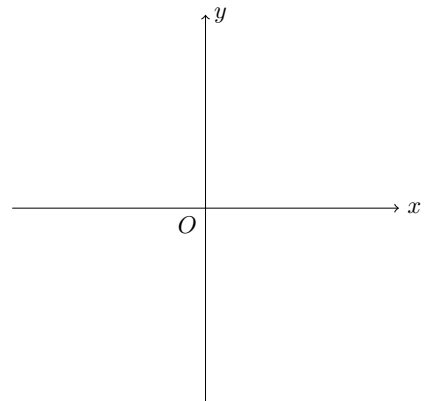
(1)  $-x^2 + 1 > 0$



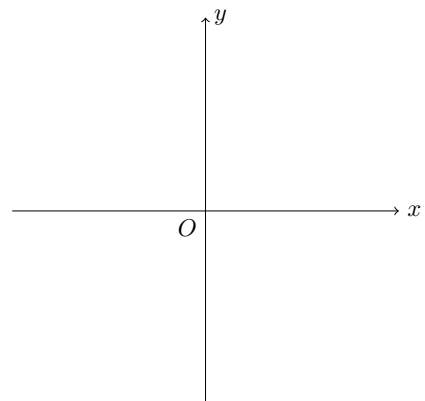
(2)  $2x^2 + x - 1 \leq 0$



(3)  $x^2 + 2x + 1 > 0$



(4)  $-2x^2 - 4x + 4 \leq 0$



1 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番

氏名 \_\_\_\_\_

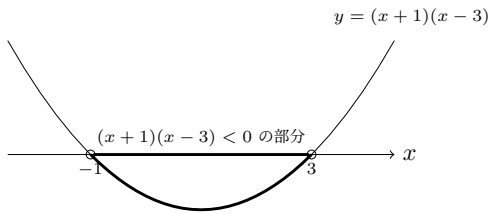
# 第 1 学年 数学 I 復習課題 (表)

R4. 6

**1** 次の連立不等式を解け.

$$(1) \begin{cases} (x+1)(x-3) < 0 & \cdots (i) \\ (x-2)(x-4) < 0 & \cdots (ii) \end{cases}$$

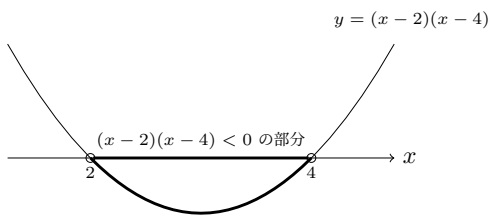
(i) について.



グラフより,

$$\underline{\hspace{2cm}} < x < \underline{\hspace{2cm}}$$

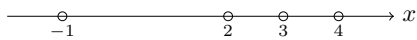
(ii) について.



グラフより,

$$\underline{\hspace{2cm}} < x < \underline{\hspace{2cm}}$$

(i), (ii) より,



グラフより, 共通部分は,

$$\underline{\hspace{2cm}} < x < \underline{\hspace{2cm}} \cdots (\text{答})$$

$$(2) \begin{cases} (x+1)(x-5) < 0 & \cdots (i) \\ (x+2)(x-2) < 0 & \cdots (ii) \end{cases}$$

1 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番

氏名 \_\_\_\_\_



第 1 学年 数学 I 復習課題 (裏)

R4. 6

$$(3) \begin{cases} x^2 + x - 2 \leq 0 & \cdots (i) \\ x^2 + 2x < 0 & \cdots (ii) \end{cases}$$

$$(4) \begin{cases} x^2 + x - 2 < 0 & \cdots (i) \\ x^2 - x - 2 \geq 0 & \cdots (ii) \end{cases}$$

1 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番

氏名 \_\_\_\_\_

## 第 1 学年 数学 I 復習課題 (表)

R4. 6

**1** 以下の問いに答えよ.

- (1) 2 次不等式  $x^2 + 2mx + 3 > 0$  の解が全ての実数であるとき, 定数  $m$  の値の範囲を求めよ.

- (2) 2 次関数  $y = x^2 - mx + m + 3$  が  $x$  軸と共有点をもつとき, 定数  $m$  の値の範囲を求めよ.

**2** 以下の問いに答えよ.

- (1) 2 次不等式  $ax^2 + 1 > 0$  の解が全ての実数であるとき, 定数  $a$  の値の範囲を求めよ.

- (2) 2 次不等式  $ax^2 - 2x + a - 2 > 0$  が解を持たないとき, 定数  $a$  の値の範囲を求めよ.

1 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番

氏名 \_\_\_\_\_

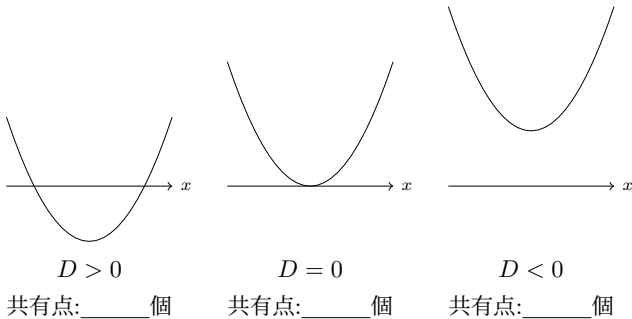
# 第 1 学年 数学 I 復習課題 (表)

R4. 6

## 確認事項

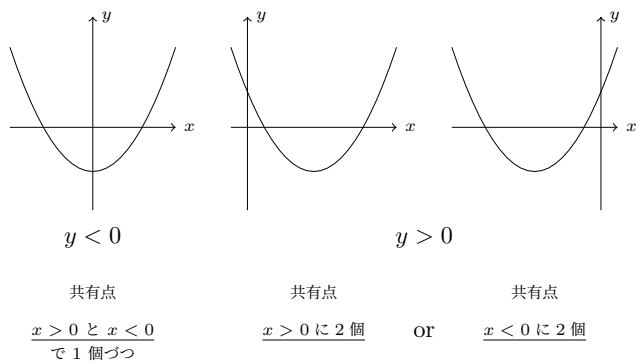
2 次関数と  $x$  軸の共有点の個数

→ \_\_\_\_\_ を調べる.

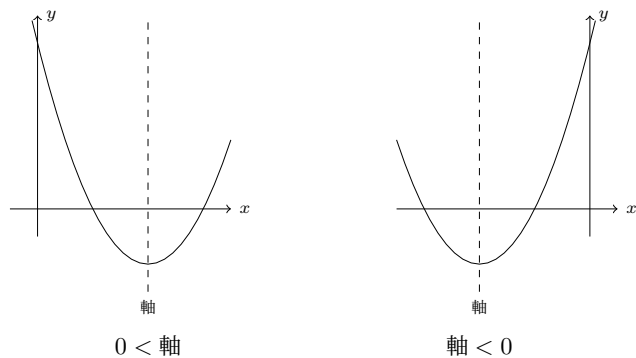


グラフの位置関係

→  $x =$  \_\_\_\_\_ のときの \_\_\_\_\_ の \_\_\_\_\_ を調べる.



→ \_\_\_\_\_ がどこにあるかを調べる.



上記から必要な事項を選択し, 調べる.

- 1 2 次関数  $y = x^2 - 2mx + 2m^2 - 4$  のグラフと  $x$  軸の正の部分が, 異なる 2 点で交わる時, 定数  $m$  の値の範囲を求めよ.

1 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番

氏名 \_\_\_\_\_

## 第 1 学年 数学 I 復習課題 (裏)

R4. 6

**2** 2 次関数  $y = x^2 - 2mx + 2m^2 - 2$  のグラフと  $x$  軸の負の部分が、異なる 2 点で交わる時、定数  $m$  の値の範囲を求めよ.

**3** 2 次関数  $y = x^2 - 2mx + 2m^2 - 3$  のグラフが、 $x$  軸の正の部分と負の部分の 2 点で交わる時、定数  $m$  の値の範囲を求めよ.

1 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番

氏名 \_\_\_\_\_

第 1 学年 数学 I 復習課題 (表)

R4. 6

1

(1)

(2)

(3)

2

(1)

(2)

(3)

3

(1)

(2)

(3)

1 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番

氏名 \_\_\_\_\_

第 1 学年 数学 I 復習課題 (裏)

R4. 6

4

(1)

(2)

(3)

5

(1)

(2)

(3)

6

(1)

(2)

(3)

1 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番

氏名 \_\_\_\_\_